

1. 目的

EHV CPU とシリアル通信、Ethernet 通信する場合の設定手順について説明します。

2. 接続環境

モニタッチ	シリアル通信 : V7 シリーズ、 V706 シリーズ + DU-01
	Ethernet 通信 : V7i シリーズ、V7 シリーズ+CU-03-2、V706 シリーズ+DU-01
PLC	: EHV-CPU128
PLC ツール	: Control Editor

3. PLC の仕様

ポート	ポート種別	通信プロトコル	備考
SERIAL	RS-232C	伝送制御手順 1(1:1)	
		伝送制御手順 2(1:1)	
	RS-422	伝送制御手順 1(1:1)	
	RS-422/485	伝送制御手順 2(1:1)	
		伝送制御手順 1(1:N)	
		伝送制御手順 2(1:N)	
ETHERNET		UDP/IP	ポート4つ
			∀シリーズは各ポートと1:1通信の
			ため最大4台接続

4. PLC の設定

SERIALポート

以下のパラメータで通信する場合

専用プロトコル 信号レベル : RS-232C

ボーレート : 57600bps

伝送形式 : 手順1(1:1)

1. パソコンと PLC を USB ケーブルで接続します。

2. 「Control Editor」を起動します。



テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0049-1	2/7
----------------	-----------------	-----

3. [ツール] [CPU 設定] [シリアル通信設定]を選択し、[CPU 通信設定]ダイアログを設定します。



4. PLC の電源を入れ直します。

ETHERNET ポート

以下の設定で接続する場合

IP アドレス	: 172.16.200.178
サブネットマスク	: 255.255.0.0
ポート No.	: 3004
プロトコル	: UDP/IP

- 1. パソコンと PLC を USB ケーブルで接続します。
- 2. 「Contorl Editor」を起動します。
- 3. [ツール] [CPU 設定] [IP アドレス設定]を選択し、IP アドレスを設定します。

🕿 CPU通信設定(IP7トドレス)					×
「IPアドレス設定――					
IPアドレスΦ	172	16	200	178	
サフドネットマスク(S)	255	255	0	0	
テンォルトクジートウェイ(<u>D</u>)	0	0	0	0	
		設定		キャンセル	

4. [ツール] [CPU 設定] [イーサネット通信(タスクコード)設定]を選択し、ポート No.とプロトコ ルを設定します。

5. PLC の電源を入れ直します。

l Hakko Electronics Co., Ltd.

テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0049-1	3/7
テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0049-1	3/7

5. V-SFT、V7 設定

シリアル通信の場合

1. [システム設定] [PLC タイプ選択]で、「HIDIC-EHV」を選択します。



2. [システム設定] [通信パラメータ]で、ボーレートと信号レベルを選択します。

	通信パラメータ	R
	メインコー細加い設定	
(#~-レ-ト [57600BPS] ▼	必ず PLC 側の設定と合わせます。
	信号L/\ル	ボーレート:57600BPS
	読込エリア WR0000 🗰	信号レベル:RS232C
	書込エリア WR0032 🖬	
	□読込/書込IJF GD-80互換	
	カレンダ [*] \$u16330 💼	
	 Ethernetを使用する 	
	接続先	
	「デフォルト」 OK キャンセル 適用(A)	

3. [細かい設定]タブを選択し、伝送形式を選択します。

通信パラメータ				X	
メイン1 細かい	メイン1 細かい設定				必ず PLC 側の設定と合わせます。
接続形式 1:	1 💙 設定	相手	先局番 🛛 🔷		伝送形式:手順1 局番なし
ハツティ	偶数 🔽	通信異常処理— ④ 停止	○維続		その他のパラメータ データ長 :7 ビット
送信遅延時間	手順1 局番なし 💉 • 2 🔍 🗣 msec	- データ長 ③ 7ビット	○ 8Ľ%		─ ストッフビット :1 パリティ :偶数 は PLC の什様が固定です。
スタートタイム リトライ回数	0 • *sec	- 21-97 2'91-	025°91		変更しないでください。
タイムアウト時間	200 🔷 *10msec	• DEC	OBCD		
		文字処理	O MSB→LSB		送信遅延時間は 2ms 以上の設定 をお奨めします。
デフォルト		(++>>U)	ル 適用(<u>A</u>)		

4. 画面データを転送します。

🜈 Hakko Electronics Co., Ltd.

テクニカルインフォメーション No. TI-M-0049-1	4/7
--------------------------------	-----

Ethernet 通信の場合

1. [システム設定] [PLC タイプ選択]で、「HIDIC-EHV(Ethernet)」を選択します。



2. [システム設定] [ネットワークテーブル設定]でネットワークテーブル編集を開き、PLC と V7 を登録 します。

📕 VőNetCfgMin [無]	題」 - ネットワークテーブル 編集				X
ファイル(E) 編集(E) 表示	π(<u>ν</u>) ∧μ γ°(<u>H</u>)				
🚥 ネットワークテーブル 🖴	集				\mathbf{X}
No. 局名 I	Pアトシス 送信タイムアウト	内部メモリ書込許可	メリカードメリ書込許可	ポートNo リトライ回数	^
0 V7 1	72.16.200.117 15	許可	許可	10000 3	
PLC 1	72.16.200.178 15	i千回]	ā∓□]	3004 3	
3					
4	V7				
5		· 172 16 200	117		
Ž		. 172.10.200	. 1 17		
8	小一 ⊢ №.	: 10000			
9	PLC				
11	IP アドレス	: 172.16.200	.178		
12	ポート No.	: 3004			
13	(PIC 側で設定した	IP アドレス ポ・	- ト No を正しく	設定する)	
15			1 10.21101		
16	•				
17					

3. [システム設定] [通信パラメータ]で、接続先の PLC を選択します。

通信パラメータ	
メイン1 細	かい設定
ホーレート	19200BPS 💌
信号レベル	€ RS2320 € RS422
読込IUア	WR0000
書込IUア	WR0032
□ 読込/書	边IU7 GD-80互换
カレンダ	\$u16330
🔽 Etherne	防使用する
接続先	1:172.16.200.178(PLC)
デウォルト	OK キャンセル 適用(A)

🜈 Hakko Electronics Co., Ltd.

テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0049-1	5/7
----------------	-----------------	-----

4. V7 本体のネットワーク No.設定を行います。本体の操作でネットワーク No.設定をする場合はここで設定せず、「手順 5」へ進みます。

[システム設定] [本体設定]で[本体設定]ダイアログが表示されます。

[IP アドレス設定] タブで V7 が登録されているネットワークテーブル No.を設定します。

本体設定					<
増設メモリ ハックライト タッチスイッチ DIOメモリ	│ プザー │ シス <u>オーパーラップ │ E-N</u>	テム/モート ⁱ スイ Aail 環境	ッチ 設定	フリンク/フラッシュ IPアトレス設定	1
I▼ IP設定を行う					ļ
IP7F [™] UZをネットワークラ	ーフルから選択する	No.	0	÷	
IP7NUA O	0 0 0				
🔲 デフォルトケートウェイ	0 0	0	0		
□ サブネットマスク		0	0		
术*一卜No.	10000				
送信外ムアウト時間	15 *	sec			
ットッイ 回義X レメモリフロテクト	Jo.				
▶ 内部バリ	🗖 XEU)	リート・メモリ			
		ОК	_	キャンカル	1
					_

5. 画面データを転送します。

V7 本体のネットワーク No.設定を本体で行います。「手順 4」の「IP アドレス設定」でネットワークテーブル No.を設定した場合は必要ありません。

「ローカルメイン」画面から [Ethernet] スイッチで、「Ethernet 」画面に入ります。[IP アドレス設定] ス イッチを押します。スイッチ上の文字が [IP アドレスをネットワークテーブルから選択する] に変わり、ネ ットワークテーブル No.を選択できる状態になります。

Ethernet 戻る	System 60
ゲートウェイ、サブマスクが0の場合は使用しません。	8
ゲートウェイ: 0, 0, 0, 0 サブマスク: 255, 255, 0, 0 ポートNo: 10000	8
ネットワークテーブルNo.: ■□ + -	8
● PONER	0

[+/-] スイッチで V7 に割り当てたネットワークテーブル No.を設定し、[設定完] スイッチを押します。 [戻る] スイッチで「ローカルメイン」画面に戻ります。

以上で V7 の設定は終了です。

6/7

6. 接続

R S - 2 3 2 C







テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0049-1	7/7
テクニカルインフォメーション	NO. 11-M-0049-1	(/ /

RS-485



Ethernet

市販の LAN ケーブルをご使用下さい。

モニタッチと PLC を1:1で接続する場合はクロスタイプの LAN ケーブル、HUB を介して接続する場合はス トレートタイプの LAN ケーブルをご使用下さい。

